

宇土市民会館開館40周年記念事業

鼓童×宇土大太鼓

～うとの宝物 知られざる宇土大太鼓の魅力～

平成25年 3月2日 宇土

時間 開場 18:00 開演 18:30

ところ 熊本・宇土市民会館【全席自由】

入場料 一般 ¥3,000 高校生以下 ¥1,500

*当日各 ¥500 UP *チケット払い戻し不可 *乳幼児入場不可

出演

- ◇藤本吉利・今福 優 [ゲスト]
- ◇鼓童特別編成
- ◇宇土天響太鼓・藤本吉利太鼓合宿参加者



【プログラム】

- オープニング
- 藤本吉利太鼓合宿成果発表
- 今福優+宇土天響太鼓による新曲披露

第1部

- 藤本吉利 × 今福優～至高の技・伝統の響き～
- 神祇の太鼓 ■大太鼓

第2部

- 鼓童特別編成公演

熊本市民会館
Yamamoto City Hall



鼓童×宇土大太鼓

太鼓芸能集団「鼓童」

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見いだし、現代への再創造を試みる集団。

打ち手によってたたき出される響きは、聴く者の身体に強く働きかける。'81年ベルリン芸術祭でのデビュー以来、「ワン・アース（一つの地球）」をテーマに掲げ、世界46ヶ国で通算3,500回を超える公演を行う。1年の1/3を海外、1/3を国内、1/3を佐渡で過ごし、国境もジャンルも飛び越えた時空を出現させるべく、東奔西走の日々を送る。

2012年4月より歌舞伎俳優・坂東玉三郎氏を芸術監督に招聘。

藤本吉利（ふじもとよしかず）

1950年12月30日生まれ。京都府船井郡和知町（現・京丹波町）出身。1972年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。これまで数々の舞台に立ち、「大太鼓」や「屋台崩子」といった舞台のクライマックスを飾った鼓童の最年長。近年はゲスト出演や研修生の指導、ワークショップ講師など、幅広い活動を行っている。「鼓童」の名前の由来同様、永遠に太鼓の「童」でありたいと願う太鼓大好き人間。2012年より鼓童名誉団員となる。

藤本吉利 今福優 鼓童特別編成



藤本吉利



今福優



鼓童



宇土天響太鼓



*出演者は都合により変更になる場合がございますので、予めご了承下さいませ。

ゲスト出演：今福優（いまふくゆう）

島根県益田市匹見町を拠点として活動している太鼓打ち。

24歳の時に田耕（でんたがやす）氏率いる和太鼓グループ『鬼太鼓座』に入座、国内外の公演に参加。4年後に脱退したのち、7年間のサラリーマン生活を経て3尺1寸の大太鼓を含む太鼓一式を購入、ソロ活動を開始する。その大太鼓の打ち込みに定評があるほか、自身のふるさとに伝わる石見神楽を舞台用にアレンジした作品も数多く生み出している。

2004年～2008年、東京で開催されている『青山太鼓見聞録』に毎年出演。近年ではフランス・オーストリア・カナダ・モロッコなどへの海外遠征も行う。また、近年は後進への指導にも力を入れており、和太鼓を通じた子供の育成や学校公演も精力的に取り組んでいる。

平成12年より宇土天響太鼓への楽曲提供・技術指導をおこなっている。

宇土雨乞い大太鼓

熊本県宇土市（うとし）には、江戸～明治時代にかけてつくられた雨乞い大太鼓が26基現存しています。

これらすべての大太鼓は、檜（ケヤキ）の大木を削り抜いたもので、鉦（かね）のリズムに合わせて叩き、笛の音とともに村人が踊るといった「雨乞い祭り」や「虫追い」という行事が、戦前までは各地区で盛んに行われていました。しかし、戦後の急激な社会変化の中でそのような行事は行われなくなり、ほとんどの大太鼓は次第に忘れられ、あるものは朽ち果て、あるものは売られたりして姿を消してしまいました。

昭和60年代に入り地元の有志の方々が雨乞い大太鼓の確認調査等を行い、各地区的神社や寺にはこりをかぶったまま放置された、修復可能な大太鼓が数多く残されていることが明らかになりました。

このような動きの中で、宇土市では「ふるさと創生事業」の一環として、この雨乞い大太鼓の再生復興をはかるために、26基の大太鼓の皮を張り替え、胴の修復等を行い、その際に宇土市に残る大太鼓を使った新しい芸能の創作と叩き手の養成を目的に「宇土雨乞い大太鼓保存会青年部（宇土天響太鼓）」が結成されました。

宇土雨乞い大太鼓および関連資料は、平成14年10月に熊本県重要民俗文化財に指定されています。

○チケット取り扱い

宇土市民会館・カメヤ本店・ショッピングセンターヒア
宇土シティモール・宇土マリーナ・熊日プレイガイド
交通センター・プレイガイド

△お問い合わせ

熊本県宇土市新小路町123 宇土市民会館
☎0964-22-0188 E-mail utobunka@gmail.com

主催：宇土市・宇土市教育委員会

NPO法人宇土の文化を考える市民の会

後援：熊本日日新聞社・熊本県民テレビ

協力：熊本県青年塾・宇土雨乞い大太鼓保存会